



トンネルの日記念技術講演会

開催日時：2026年10月2日（金）14：00～16：50

開催場所：〒104-0045東京都中央区築地1丁目12-22 コンワビル13階 第2・3会議室

講演プログラム

14：00～14：05

開会挨拶（5分） （一社）日本トンネル技術協会 会長 菊川 滋

14：05～15：05

講演1（60分） 地下鉄建設にトンネル技術を学ぶ

入江 健二（メトロ開発(株)顧問、元東京地下鉄(株)）

15：05～15：20

休憩（15分）

15：20～16：50

講演2（90分） 「臨床トンネル工学の今」革靴と新聞からWell-beingへ

中川 浩二（山口大学名誉教授、NPO法人臨床トンネル学会理事長）

16：50 閉会

■ 本講演会は、参加費無料でご聴講頂けます。ご希望の聴講方法を選択してお申し込みください。

定員：①会場聴講：50名まで、②リモート聴講：300名まで

■ 閉会后、17時頃からコンワホール(コンワビルB1階)にて、意見交換会を行います。

定員：30名程度、開催時間：1時間程度、参加費：5,000円

意見交換会に参加される方は、お申込みの上、参加費を事前にお支払いください。技術講演会 申込ページ

■ その他、講演会に関する詳細やお申し込みフォームは、ウェブページでご確認ください。



主催：一般社団法人日本トンネル技術協会 

お問合せ先：event@japan-tunnel.org

8月1日は「トンネルの日」

トンネルの日キャラクター もぐきち





トンネルの日記念技術講演会

開催日時：2026年10月2日（金）14：00～16：50

開催場所：〒104-0045東京都中央区築地1丁目12-22 コンワビル13階 第2・3会議室

講演者紹介

14：05～15：05

講演1 地下鉄建設にトンネル技術を学ぶ

入江 健二

（メトロ開発(株)顧問、元東京地下鉄(株)）

講演概要：

大規模都市トンネルである地下鉄建設が都市トンネル技術発展に大いに寄与してきたことについて、これまでの地下鉄建設技術の歴史を自らの新線建設の経験とともに紹介し、現状と今後の展望を述べる。

経歴：

1975年帝都高速度交通営団（現 東京地下鉄(株)）入社、東京地下鉄(株)改良建設部長、常務取締役鉄道本部長、メトロ開発(株)代表取締役社長を経て現在に至る。

15：20～16：50

講演2 「臨床トンネル工学の今」

革靴と新聞からWell-beingへ

中川 浩二

（山口大学名誉教授、NPO法人臨床トンネル学会理事長）

講演概要：山岳トンネルの建設は自然界である地山中に工作物を作るという技術者として非常に夢のある仕事であるがその施工環境にも由来して実態が社会から遠く見られてきた。この施工環境、条件に関して基礎医学、臨床医学になぞらえ理論、施工技術の考え方、施工環境の高度化等に関して「臨床トンネル工学」の名のもとに進めてきたトンネル施工状況の変化に関して説明する。

経歴：

2005年2月：NPO法人臨床トンネル工学研究所設立、理事長

2005年3月：山口大学定年退職

2005年4月：山口大学名誉教授

2022年5月：NPO理事長退任、名誉理事長

2026年5月：NPO理事長復帰、NPO法人臨床トンネル学会と名称変更

2012年：「山岳トンネルをはじめとする臨床的土木工学技術の進展のための研究」で土木学会研究業績賞を受賞

リーフレットに使用している写真

日本トンネル技術協会50周年記念 トンネル・地下空間フォトコンテスト 最優秀賞受賞作品

関係者部門：酒井 武人「溶接職人」松戸市長津川第一号雨水幹線工事

一般部門：山田沙希帆「今は亡きトンネルから見た夏」北海道十勝旧狩勝線沿い

主催：一般社団法人日本トンネル技術協会

お問合せ先：event@japan-tunnel.org